

出展団体名	株式会社J-Bio 21	
発表者所属	営業グループ	
発表者氏名	十川 英和	
発表タイトル	QP法を利用した遺伝子診断、土壌微生物診断、小型遺伝子解析装置	
ねらい	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネスパートナー探し	

	<input type="checkbox"/> 共同研究パートナー探し	

	<input type="checkbox"/> 共同製品開発のパートナー探し	

<input type="checkbox"/> 所有技術シーズの顧客（ライセンス）探し		

<input type="checkbox"/> その他（ ）具体的に		
キーワード	①遺伝子診断	②微生物検査
	③遺伝子解析装置	④受託分析
要 旨（アピールポイント）		
<p>◆ QP法によるSNPs判定 国産の遺伝子検出技術「QP法」により、迅速・簡便、安価、高精度にSNPs判定をおこなうことができます。この技術を用いて、体質遺伝子診断、品種識別、育種マーカーの遺伝子診断などを簡便に行うことができます。</p> <p>◆ QP法による遺伝子定量技術 「QP法」により、迅速・簡便、高精度に遺伝子定量を行えます。この技術を用いて、微生物の検出・定量や、食品中の組換え遺伝子検出を行えます。特に、従来は正確な遺伝子定量が難しい土壌試料からの遺伝子抽出技術・定量技術の改良により、畑土壌の作物病原菌診断が可能になりました。</p> <p>◆ 小型で安価な装置を用いた遺伝子解析技術の開発 上記のような遺伝子解析を、より簡便・低コストに行うための手法および専用小型遺伝子解析装置を開発中です。</p>		